

輸入スタックシートの効果確認試験

JA大樹町

(株)サンエイ牧場



①6月23日 スタック展張風景



②6月23日 スタック展張風景



③6月23日 スタック展張風景



④6月23日 中芯破損状況



⑤6月23日 スタック展張後



⑥6月23日 スタック破れ状況

試験目的

輸入スタックポリシートの効果確認

試験作物
及び品種

牧草

試験資材
及び数量(規格)

白黒シート(0.15mm×15m×400m) スペイン製

慣行資材

BRシート(0.15mm×10m×400m) 輸入品

資材使用期間

8月21日～1月上旬

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

作業性については、従来10m幅のスタックをバンカーサイロに2枚展張して作業していたが今回使用した試験品は1枚のみで作業できるため作業効率が上がった。しかしフィルムの上を歩いて作業する際に慣行品はフィルムがある程度伸縮するため破れづらいが、試験品はフィルムが硬いため何箇所か穴が開いてしまい補修テープで補強する作業が発生した。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

フィルムの上を歩いて作業している際に、発生した穴から、一部カビが発生したが概ね問題はなかった。

(3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】：試験品はロール状になっているため、展張する際の作業効率上がる。中継ぎ加工をしていないため中継ぎ部分から破れる恐れがない。

【問題点】：フィルムが硬いためフィルムの上を歩くと破れることがある。高重量に耐え切れず中芯が歪み一部破損する。

(4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

ショベルを用いて転がし展張を行う際に中芯の塩ビ管が強度不足により破損した。(シートへの影響はなかった。)

慣行品のフィルムはある程度伸縮性があるため人が歩いて破れづらいが、試験品はフィルムが硬いため、フィルムの上を歩くと破れことがある。

モニター感想

慣行品を使用していた時はバンカーサイロに10m幅のスタックを2枚使用して作業していたが、試験品を使用した場合1枚のみで作業できるため作業効率が上がった。

しかし慣行品に比べてフィルムが硬く破れやすいので、破れづらい素材に改良してほしい。

また中芯の塩ビ管がショベルで吊るした際に重さで破損してしまうので、中芯が破損しないよう専用の補強器具を作ってほしい。

JA担当者の感想(佐藤氏)

400mもある大型資材で上手く使用していただけるのか不安もあり、実際に作業中に大きな負荷がかかり中芯が破損してしまったのが少し残念だった。だが、中芯の改良などがあれば効率よく使用していただけたらいいのでそこに期待したい。

今後の使用について

改良してほしい。

将来希望する資材について

安価で破れづらいフィルムを望む。